

開館記念展〔4〕

# 大英博物館 肉筆浮世絵名品展




溪斎英泉 手鏡を見る美人図



葛飾北斎 歌占図

3月26日〔火〕～4月21日〔日〕

 千葉市美術館

〒260 千葉市中央区中央3-10-8 お問い合わせ 043-227-8600 (ハローダイヤル)

【開館時間】午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)  
毎週金曜日は午後8時まで(入場は午後7時30分まで)

【休館日】月曜日

【入場料】一般1000円(800円)

大学・高校生700円(560円)

中・小学生300円(240円)

※( )内は団体30名以上、入場料は消費税込み

【主催】千葉市美術館／大英博物館／日本浮世絵協会／朝日新聞社

【後援】外務省／文化庁／英国大使館

【協力】日本航空

# 開館記念展[4] 大英博物館 肉筆浮世絵名品展



松野親信 遊女立姿図

大英博物館は古今東西の文物を蓄積した世界最大級の博物館です。日本美術のコレクションについてもヨーロッパ最大を誇ります。

今回は大英博物館の日本美術コレクションから、肉筆浮世絵（画家直筆の浮世絵）を中心に約130点を展示します。浮世絵といえば版画がよく知られていますが、肉筆浮世絵もまた浮世絵師が精魂込めて描いたもので、江戸美術の粋を示すものです。本展は肉筆浮世絵の母体となった江戸時代初期の近世初期風俗画から、安房出身で浮世絵の始祖として名高い菱川師宣をも含み、明治中期まで活躍した月岡芳年に及ぶ、約300年間にわたる肉筆浮世絵の流れを概観できる内容となります。喜多川歌麿、葛飾北斎、歌川広重といった名高い浮世絵師の作品も含まれます。

めずらしいところでは版下絵が展示さ

れます。浮世絵版画のために画家が描いた版下絵は、版画の工程の中で捨てられる運命にあり、残ることは大変まれです。本展では版下絵に完成品の版画を合わせて展示いたします。

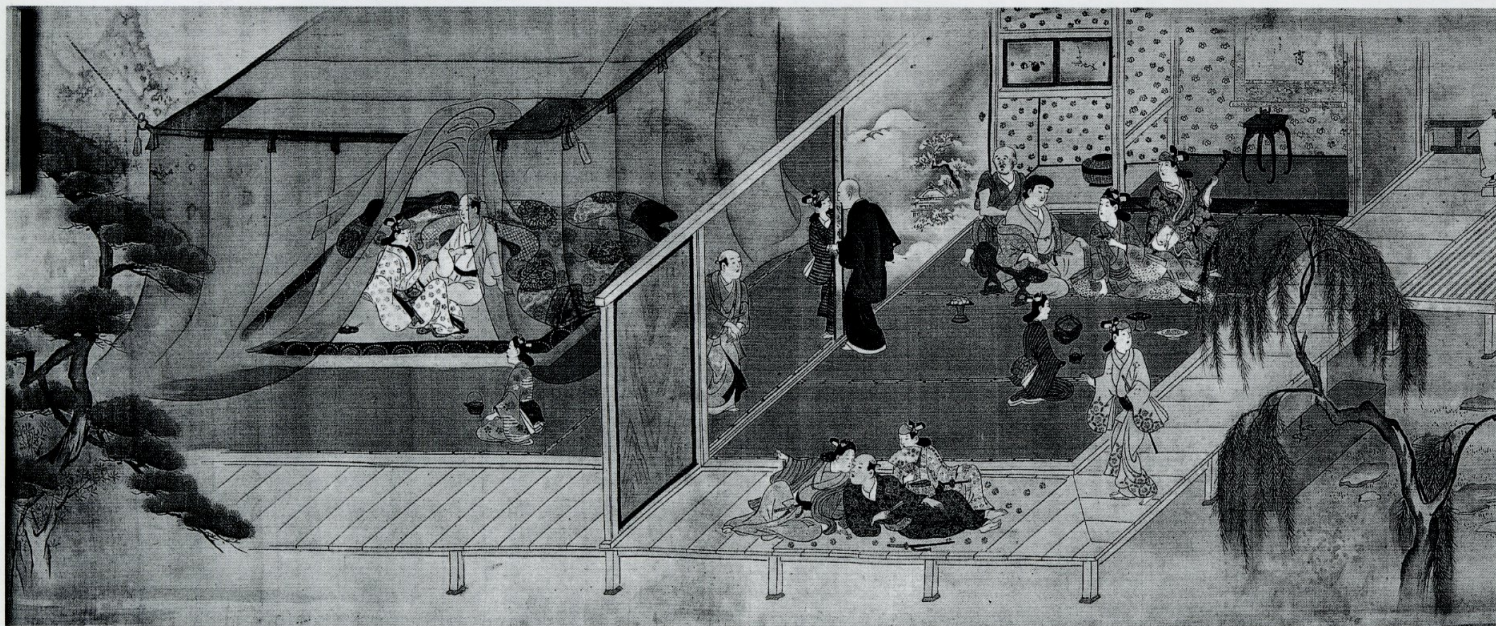
出品作のうち100点ほどは今回が初の里帰りとなります。肉筆浮世絵の魅力を堪能する絶好の機会となりますでしょう。

## ■講演会 「肉筆浮世絵の魅力」

- 講師：河野元昭（東京大学教授）
- 日時：4月6日（土）午後2時より
- 場所：当館11階講堂
- 定員：150名

## ■ギャラリートーク

- 当館学芸係長 浅野秀剛
- ・3月31日（日）午後2時より
- ・4月2日（火）午前11時より
- ・4月20日（火）午後2時より
- 当館学芸員 伊藤紫織
- ・4月12日（金）午後6時30分より



菱川師宣 芝居茶屋遊楽図巻（部分）

## 千葉市美術館

〒260 千葉市中央区中央3-10-8  
お問い合わせ 043-227-8600  
(ハローダイヤル)

- JR千葉駅下車徒歩15分
- 京成バス矢作台市営住宅・川戸行、小湊バス姉崎行「広小路」下車徒歩1分
- 無料シャトルチーバスは午前11時より午後6時30分の毎時00分と30分に駅前発「中央区役所前」下車（水曜日運休）
- 京成千葉中央駅下車徒歩10分

